

往復動転がり接触における損傷とグリース潤滑に関する研究

大貫, 裕次

<https://doi.org/10.15017/1931907>

出版情報 : Kyushu University, 2017, 博士 (工学), 課程博士
バージョン :
権利関係 :

氏名	大貫裕次			
論文名	往復動転がり接触における損傷とグリース潤滑に関する研究			
論文調査委員	主査	九州大学	教授	杉村 丈一
	副査	九州大学	教授	松永 久生
	副査	九州大学	教授	澤江 義則

論文審査の結果の要旨

本研究は、等速ジョイントにおける複雑な転がり滑り接触状態を模擬できる往復動転がり滑り接触試験機を開発し、様々な形態の表面損傷の発生条件とグリースの組成の影響を明らかにし、グリースの耐はく離性評価手法を構築したものであり、グリース潤滑技術の向上に寄与する、機械工学上価値ある業績として、博士（工学）に値するものと認める。